

# 予算決算審査委員会 厚生文教分科会報告書

平成26年12月11日

備前市議会議長 田 口 健 作 殿

厚生文教分科会  
主査 鵜 川 晃 匠

平成26年12月11日に分科会を開催し、次の議案を審査したので議事録を添えて報告する。

## 記

案 件	備 考
議案第120号 平成26年度備前市一般会計補正予算(第6号)中、 厚生文教分科会所管部分のうち、市民生活部、保健福祉部関係の審査	—



## 予算決算審査委員会 厚生文教分科会記録

招集日時	平成26年12月11日(木)	午前9時30分		
開議・閉議	午前9時28分	開会 ～	午前10時06分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中(第6回定例会)の開催		
出席委員	主査	鵜川晃匠	副主査	星野和也
	委員	橋本逸夫		津島 誠
		守井秀龍		立川 茂
		森本洋子		石原和人
欠席委員	なし			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	田口健作		
傍聴者	議員	山本恒道	田原隆雄	尾川直行
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	市民生活部長	有吉隆之	市民窓口課長	野道徹也
	税務課長	高山豊彰	収納推進課長	岡正千丈
	市民協働課長	眞野なぎさ	環境課長	藤原弘章
	保健福祉部長	金光 亨	福祉事務所長 兼臨時給付金対策課長	横山雅一
	保健課長	山本光男	介護福祉課長	高見元子
	社会福祉課長	柴垣桂介	こども課長 兼幼保一体型施設建設推進課長	今脇誠司
	病院総括事務長	森脇 博	日生病院事務長	下林博樹
	吉永病院事務長	万波文雄		
	日生総合支所長	星尾靖行	吉永総合支所長	森本和成
審査記録	次のとおり			

## 午前9時28分 開会

○**鶴川主査** ただいまの御出席は8名です。定足数に達しておりますので、これより予算決算審査委員会厚生文教分科会を開会いたします。

本日の分科会は、議案第120号平成26年度備前市一般会計補正予算（第6号）中、本分科会所管部分のうち市民生活部、保健福祉部関係の審査を行います。

それでは、直ちに審査を行います。

補正予算書をお開きください。

なお、細部説明書もあわせてごらんください。

まず、歳入から行います。

10ページ、11ページの13款分担金及び負担金、2項負担金、あわせて14款使用料及び手数料、1項使用料、1目総務使用料、1節総務管理使用料、国際交流ヴィラ使用料、あわせて15款国庫支出金、1項国庫負担金で御質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、12ページ、13ページの16款県支出金、1項県負担金、あわせて2項県補助金、2目民生費県負担金及び3目衛生費県補助金で御質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、14、15ページの16款県支出金、3項県委託金、あわせて18款寄附金、1項寄附金、3目民生費寄附金で御質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、16、17ページの19款繰入金、1項特別会計繰入金、あわせて21款諸収入、1項延滞金、加算金及び過料、あわせて3項貸付金元利収入で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、18、19ページの21款諸収入、5項雑入、5目雑入、33節衛生費雑入で御質疑ございませんか。

○**守井委員** 自動車メーカー負担金で、今年度中止になるということ、これは来年度入ることになるのでしょうか。

○**藤原環境課長** 2号補正でこの金額上げさせていただいたんですけれども、平成26年5月26日にこの支援金をいただく日本充電サービス合同会社が設立いたしましたので、支払い時期が工事完了時期によって決定されるということが明らかになりましたので、今年度中の支払いは不可能ということになります。これが1月から12月ということで、今この市内6カ所に設置を予定しておるものが来年2月頃の運用開始ということになりますので、28年度にいただけるという形になろうかと思えます。

○**守井委員** 了解しました。

○**鶴川主査** ほかにありますか。ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、歳出に移ります。

20ページをお開きください。

2款総務費、1項総務管理費、12目自治振興費及び14目国際交流推進費で御質疑ございませんか。

**○橋本委員** 20ページの14目で国際交流推進費、委託料、ヴィラ管理委託料が78万円の増額補正をされております。先ほどの歳入で国際交流ヴィラの使用料が120万円の増は利用者の増に伴うヴィラの利用料がアップしたということなんですけど、120万円の収入に対して78万円の委託料というと、結構もうかるんだなという印象です。これ以外に歳出はないんですか。

**○眞野市民協働課長** この78万円につきましては、受け付け業務をNPO県国際団体協議会が行っておりまして、こちらが収入の25%、それからヴィラの管理運営を市の国際交流協会に委託しておりまして、こちらが40%になっております。残りが市単独の歳出部分です。

**○橋本委員** いや、そんなややこしい話じゃなくって、120万円の利用料が入ってくるわけでしょう。それに対して78万円しか委託料がふえんのだったら、あとの差額の42万円は備前市のもうけということで判断しとってよろしいですか。それ以外に例えば賄い費とか原材料費とか、そういったもので支出がほかにもあるんですかという質問です。

**○眞野市民協働課長** 失礼いたしました。支出はもちろんございます。光熱水費、備品購入費、修繕費等もございますし、歳出はございます。

**○橋本委員** それであれば、120万円の売上増、それに対して委託料が78万円の増、原材料費が幾らの増というような形で本来ならこの補正予算案に計上されんとおかしいんですけども、それらがどこに隠れとんかようわからんで聞きよんです。当然食事代とかの原材料費なんかふえるわけでしょう。

**○眞野市民協働課長** 収入がふえたことに伴って、歳出がふえるというわけではないんです。

**○橋本委員** 物すごく簡単に聞きますよ。120万円余分にお金が入ってきて78万円委託料が余分にふえるということは、42万円、単純に解釈したら備前市がもうかった。ところが、中には委託料だけじゃなくって宿泊を伴う施設ですんで、例えば宿泊にかかわる食事代であるとか、いろんな消耗品、あるいはクリーニング代とか、そういったもろもろの経費はほかに出ないんですかと。出るのであれば、それはどこに反映しているんですかという質問なんです。

**○眞野市民協働課長** それは全て当初予算のときに組みさせていただいておるものですので、途中での増額というのがないということでございます。

**○橋本委員** 通常であれば、入込額の予定を大体年度当初で上げます。ところが、今回恐らくこれは円安の影響で、外国人の方がたくさん今日本に来られようります。だから、宿泊の人数が当初見込みよりも相当ふえた。そしたら、変動する経費も当然ふえるわけですね。当初予算だけおさまらずに、やはりふえるわけです。本来ならそういうものもここに計上せんと、本当は我々わからんです、120万円の収入がふえて78万円だけ支出がふえたら、あとはもうかる

のかなという単純な考え方になるんで。できれば後は、泊まり客がうんとふえたらそういうものもろのものもふえるんだから、そういうものもここに計上しといていただければありがたいなと思うだけでございます。また後は、そういったものは足りなくなったら補正で出てくるんだろうと思いますので、そういう説明をしてください。

○真野市民協働課長 はい、わかりました。申しわけございませんでした。

○守井委員 自治振興の消耗品について、再度、計画をお教えいただきたいと思います。

○真野市民協働課長 消耗品費200万円でございますが、こちらは、景観工事を図るための花や種苗等の購入ということでございますが、具体的には合併10周年、架橋開通を植樹や花でお祝いし、市としての一体感を醸成するという趣旨で計上させていただいたものでございます。まず、鹿久居島の市道沿いに苗木の植樹、それから吉永地域に花の植栽等を予定しております。

○森本委員 植えた後どなたが管理されますか。

○真野市民協働課長 こちらは、地元の町内会でありますとか、例えばNPO団体、例えば市民グループのような団体に管理をお願いする予定でございます。

○森本委員 お願いするところなら、まだ契約とか確認はとれてない段階ですね。

○真野市民協働課長 予算がいただけてから具体的に協議を進めてまいりたいと考えておりますが、こういう計画があるんだがということでお話しさせていただいております。

○森本委員 それは今回の合併記念だけで、後々も続けていかれる予定ですか。

○真野市民協働課長 本件につきましては、実施の経過等を見ながら来年度以降も引き続き実施してまいりたいと考えております。

○森本委員 そしたら、毎年この苗とか種とか200万円ぐらいは購入される予定ですか。

○真野市民協働課長 当初予算にも計上させていただく予定でございますが、今年度の状況を見ながら考えさせていただきたいと思います。

○森本委員 ありがとうございます。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

○星野副主査 同じところなんですけど、市長は常々ひとつの備前で言われるじゃないですか。先ほどの2カ所、日生と吉永で、旧備前市はどこもないんですか。

○真野市民協働課長 まずは日生と吉永からということで市長から指示をいただいておりますが、合併記念で木の植樹も考えておりますので、そちらは備前地域もさせていただこうと思っております。

○鵜川主査 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、22、23ページの4項選挙費、6目県議会議員選挙費、1目市議会議員選挙費で御質疑ございませんか。

○橋本委員 県議会議員それから市議会議員の選挙費の中のポスター掲示場の設置委託料についてお尋ねします。

まず、市議会議員の選挙費では207万2,000円の減額補正がされております。逆に、県議会議員の選挙費では、137万4,000円の増額補正をされております。ちょっと意味がわからないのですが、どうしてこういうことになつてしまったのでしょうか。

**○野道市民窓口課長** まずは県議のほうから申し上げます。この県議会議員選挙の日程が4月の初めか中ごろかということで、当然そのポスター掲示を早目に設置する必要がありますので、翌年度、27年度に設置する予定で当初予算のほうは組ませていただきました。それが、今回正式に日程等も決まってきました、それから県の委託費の算定見直しがございまして、26年度中で3月までに設置する必要が出てきました。ということで、設置の委託料を本年度補正予算で上げさせていただき、27年度につきましては撤去の委託ということで分けるよう考えております。

それから、市議会議員選挙につきましてですが、当初立候補を予定される方が不明ということで、ちょっと多目に27区画を予定しておりました。こちらがある程度絞れてきましたので、3区画減らし24区画のものを設置してもらうということです。あと、入札にもかけましたので若干値段も落ちてきたということで、当初予算より200万円ほど下がったというのが現状でございます。

**○橋本委員** よくわかりました。区画によって相当な減額になるんだということもわかったんですが、それでお尋ねなんです、今衆議院選挙をやっています。それはそれとして、大体ポスターの掲示位置はほとんど変わってないんですが、この掲示位置の見直しですね、今後何らかのことを考えていないのかなというのが、例えば穂浪地区で、私は国道250号を走ってここへ来るんですけど、ここにあってはまたすぐ近くにあるんですよね。余りにももったいないというんですか、そんなにたくさん要るのかなという気がするんです。そういった見直しは適時選挙管理委員会のほうでやっておられるのでしょうか。

**○野道市民窓口課長** ポスターの掲示場の位置なんです、まずその数が法律上決まっております、この投票所の選挙人の人数や面積とかに応じた掲示場の数が決まっております。やはりある程度小さな地区ですとそこまで必要ないということで、県と協議しまして、少しは減らしてもいいよというのがありますので、幾らか減らしているところもありますが、その数をその地区内に設置していく必要があります。やはり人通りが多くて見やすい場所というのをできるだけ心がけておりますので、ある程度人家の多い密集したところに行く可能性もあります。それと、お隣の投票区と隣接するようなところであれば、隣の投票所の掲示板がすぐ近いところにあるというようなケースもありますので、適宜見直しはするんですけど、やはりなかなか変えられなかったり、それから大きなものでやはり場所をとりますので、ある程度地権者の方とかの御理解も必要となり、そうそう変えられないというのが実情でございます。地元の方から御意見をいただいて見直しをするケースもちょこちょこあるんですが、大体が今申しましたような実情でございます。また場所等を検討することもあろうかと思っております。

**○鶴川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、22ページから25ページの10目農業委員会委員選挙費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、24ページの3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、26、27ページの2項老人福祉費について御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、26ページから29ページの3項児童福祉費、1目児童福祉総務費から6目幼保一体型施設整備費で御質疑ございませんか。

**○守井委員** いよいよ吉永幼保一体型施設に着手するという方向で進んでおりますけれども、用地造成工事、測量委託等が入っております。再度そのスケジュール的なものを教えていただきたいと思います。

**○今脇こども課長** 予定ということでございますので、今現在のお話をさせていただきたいと思っております。

本議会で土地の取得議案が上程されておりますので、こちらの御議決がいただけましたら、まず地元の幼稚園、保育園のPTA、それから保護者会代表の方と今後について打ち合わせをしていこうかと思っております。それから、地元の区長さんに、こちらどちらかというところこども園内のことよりは周辺のインフラがまたかかってくると思っておりますけれども、これについても今後どうするかということでまず顔合わせをしていきたいと思っております。

それから、工事につきましては、これから業者選定をということで設計業者の選定等を進めていきたいと思っております。年度の間に地元とのお話、学校、保護者、PTAとのお話、それから設計とスムーズに進んでいければ新年度でまた工事に早く着手できるのではないかと考えておりますが、そこらあたりの進捗状況につきましてはまたこの委員会で御報告をさせていただけたらと思います。

**○守井委員** ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

**○橋本委員** 吉永幼保一体型施設の完成予定は、大体いつごろだと認識したらよろしいのでしょうか。

**○今脇こども課長** 設計の期間もある程度要ると思います。多分新年度まで設計はずれ込むものと、時間的に考えるとそうなるのかなと思います。その後今度は工事の発注になってきますけれども、工事のほうは議会議決をいただくようになると思いますので、そこらいきますと標準工期が普通は8カ月ぐらいはみますので、そういう流れでいきますと27年度内は厳しいのかなという感じがいたします。もちろんその年度内でいければ非常にいいことなんですけれども、こども園の開園としましたら4月開園が望ましいので、ただ吉永幼稚園の耐震化が最大の課題になってお



りますので、そういう意味ではこども園の建物ができましたら、そのあたりで例えば幼稚園だけ、28年の例えば9月ぐらいから入っていただくとか、そんなことも少しずつ考えながら地元、それから保護者会とお話をしていかなきゃいけないと思っております。ですから、28年4月開園は、こども園としては厳しいかもわからない。29年の開園になるかもわかりません。やはり子供の育ちの関係でいいますと、年度がわりでのスタートのほうがいいのかなという感じがしております。ただ、耐震化というのがありますので、幼稚園についてはなるべく早く行ければいいかなと思います。そのあたり協議をしていきたいと思っております。

**○橋本委員** いろいろなことがあろうかと思うんですけど、最大限の努力をなさって、27年度末完成で28年度の頭から幼稚園も保育園ももう一体型で使えるように、何とか御努力をお願いしたいと思います。でないと、年度の中途だったらだめだということになるとさらに1年おくれるような格好になりますので、ぜひとも頑張ってください。よろしくお願ひいたします。

**○今脇こども課長** 平家で木造を多く使ってやるという中で、標準工期も圧縮ができるものかちょっと私もよくわかりませんが、設計業者が決まりましたらそのあたりを詰めて、なるべく28年4月の開園、もちろんこれを目指していきたいと思っております。ただ、そういう設計期間と、それから標準工期を見ますと28年4月、必ずお約束できるという形にはできないかなと思いますので一応そう申し上げとんですけども、最大限努力して、そこを目指していきたいなというふうに思っています。よろしくお願ひいたします。

**○鶴川主査** ほかにございませんか。

**○森本委員** 27ページ、需用費の印刷製本費で30万4,000円、新制度を保護者等に周知するためのパンフレット作成なんですけど、配る対象者と冊数を教えてください。

**○今脇こども課長** まず、部数からいきますと、一応3,000部を考えております。対象でございしますが、保育園、幼稚園、もちろんこども園の保護者の方、これ850部ぐらいが対象になりますけども、このあたりを約1,000部と見とるんですけども用意するということ。それからあと地域支援団体、幼児クラブ、放課後児童クラブ、このあたりで1,000部ほど。残りの1,000部を窓口、それからあと説明会用に使いたいと思っております。そういうことで3,000部を用意して周知を図っていくと考えております。

**○森本委員** ありがとうございます。

**○鶴川主査** ほかにございませんか。

**○立川委員** 賃金、臨時雇い賃金。延べ人数と単価がわかれば教えていただきたいんですが。

**○今脇こども課長** 11月から4人がふえるということでこの金額を上げております。16万1,600円でございます。

**○鶴川主査** ほかにございませんか。

**○星野副主査** 幼保一体型施設整備費の委託料、測量調査設計委託料3,630万円、細部説明では吉永幼保の実施設設計と伊部幼保の用地測量となっているんですが、吉永の幼保はわかるんですが、最近伊部の幼保の話はほとんど出てきてなかったはずなんですが、ここに来て計画が持ち

上がってきた理由は何なんですか。

**○今脇こども課長** 今耐震化というのがこの事業の一番の軸足になっています。吉永幼保については吉永幼稚園のI s値が低いということでやるわけなんですけども、残るのは殿土井保育園のI s値が低いということで、これが終われば小・中の耐震化も終わるわけなんですけども、備前市の子供たちが生活する施設で未耐震のものはなくなるということになります。伊部につきましては、面積的にも場所的にも確保されているというか、殿土井保育園と伊部幼稚園のところは広くて、現状の駐車場等をうまく使えば早く着手できるんじゃないかなという思いもありまして、とにかく早く耐震化を終わらせて、備前市からワーストの単語を早く取り除きたいという思いです。まずは測量から入って行って、地元との話をして、前へ前へと進んでいきたいと思っておりますので、ここで測量だけでもございますけれども計上して話を進めていきたいと思っております。早く耐震化を終わらせたいと思っております。

**○橋本委員** 関連なんですけれども、殿土井保育園のI s値ですね、相当悪いんですか。

**○今脇こども課長** 殿土井保育園は0.374でございます。文部科学省が推奨しているのが0.7ということでございまして、それをクリアする意味で殿土井保育園もしたいということでございます。もう一度確認をいたしますと吉永幼稚園が0.13でございます。

**○橋本委員** このI s値0.3未満のものを早く整備しようということで、今まで教育施設ということで限定してやってきたんですけれども、保育園に関しては一応教育施設じゃないということで、以前の総務文教委員会では対象じゃなかったんです。ところが、ここは厚生文教委員会ですから保育園も所管なんですけども、以前東片上にあった保育園のI s値が相当低いということで、早くやろうということでやりました。殿土井保育園に関してはそんなに悪くないという認識だったんですけど、今の説明では相当悪いから早くにというような御見解なんですけれども、I s値が0.3であればぎりぎりセーフですよ。0.3未満というのが私の認識だったんですけど、執行部はやはりもっと上に目標を置いておられるんですか。

**○今脇こども課長** 全部を0.7以上にしたいと思っております。施設が古いというのもございます。建物のたてつけでありますとか、そういうものも非常に悪いので、もちろんI s値もそういうことで0.7までは達していませんので、そういう意味でやっていきたいと思っております。

**○鵜川主査** ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、28ページから31ページの3款民生費、4項生活保護費、あわせて4款衛生費、1項保健衛生費、28節繰出金を除く1目保健衛生総務費、3目環境衛生費、4目公害対策費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に、30、31ページの4款衛生費、2項清掃費で御質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

審査範囲は以上ですが、歳入、歳出全体で質疑漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、議案第120号平成26年度備前市一般会計補正予算（第6号）中、本分科会所管部分のうち、市民生活部、保健福祉部関係の質疑を終結してよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって議案第120号中、本分科会所管部分のうち、市民生活部、保健福祉部関係の質疑を終結いたします。

以上で議案第120号中、本分科会所管部分のうち、市民生活部、保健福祉部関係についての審査を終了いたします。

これをもって予算決算審査委員会厚生文教分科会を閉会いたします。

**午前10時06分 閉会**